

## 第 21 回 運用・監視委員会 議事要旨

### 1. 開催日時等

日時 令和 7 年 12 月 8 日(月)15 時 00 分～17 時 06 分

場所 JST 東京本部 地下 1 階大会議室

### 2. 出席委員

・中曾委員長

・臼杵委員、佐藤委員、Fong 委員、丸山委員(五十音順)

### 3. 議事

(1)運用・監視委員会 委員長の選任等

(2)【報告】2025(令和 7)年度 7-9 月期運用リスク・モニタリング報告

(3)【報告】2025(令和 7)年度 7-9 月期運用実施状況(速報)

(4)【審議】オルタナティブ投資に係る自家運用ガイドラインの改定(案)について

(5)【報告】プライベート・エクイティ(PE)・プライベート・デット(PD)の 2025(令和 7)年度コミットメント配分方針の増額について

(6)【報告】「スチュワードシップ責任を果たすための方針」等の改定について

(7)【報告】スチュワードシップ活動の年次報告対応(外部公表)について  
～2024 年度活動実績～

(8)【報告】その他

### 4. 議事概要

(1)運用・監視委員会 委員長の選任等

- 中曾委員が委員の互選により委員長に選任された。また、中曾委員長の指名により臼杵委員が、委員長に事故がある場合にその職務を代行する者となった。

(2)【報告】2025(令和 7)年度 7-9 月期運用リスク・モニタリング報告

(3)【報告】2025(令和 7)年度 7-9 月期運用実施状況(速報)

- 2025(令和 7)年度 7-9 月期運用リスク・モニタリング、2025(令和 7)年度 7-9 月期運用実施状況(速報)について、続けて報告が行われた。アクティブ運用による超過収益の獲得状況、運用における規律と柔軟性のバランス、株式の業種別エクスポージャー、危機時のオルタナティブ資産の流動性や対応の考え方、AI 関連銘柄やデータセンターに対する運用マネージャーの見方、地政学リスクとエネルギー価格、米国経済および中立金利、各国の財政状況とグローバル債券の配分、足元の流動性リスクの状況を踏まえた年末越えの流動性管理等について質

疑応答、意見交換が行われた。

- (4)【審議】オルタナティブ投資に係る自家運用ガイドラインの改定(案)について
- オルタナティブ投資に係る自家運用ガイドラインの改定(案)について説明が行われた。改定内容の確認、今後の類似の改定の可能性について質疑応答が行われた。本議案は、異議なく、原案通りに議決された。
- (5)【報告】プライベート・エクイティ(PE)・プライベート・デット(PD)の2025(令和7)年度コミットメント配分方針の増額について
- プライベート・エクイティ(PE)・プライベート・デット(PD)の2025(令和7)年度コミットメント配分方針の増額について報告が行われた。PEの投資環境とコミットメント配分方針の増額の背景について、質疑応答が行われた。
- (6)【報告】「ステュワードシップ責任を果たすための方針」等の改定について
- (7)【報告】ステュワードシップ活動の年次報告対応(外部公表)について  
～2024年度活動実績～
- 「ステュワードシップ責任を果たすための方針」等の改定、ステュワードシップ活動の年次報告対応(外部公表)～2024年度活動実績～について、続けて報告が行われた。協働エンゲージメントや運用受託機関のステュワードシップ活動の動向について、質疑応答が行われた。

以上